

# Q's LABO

設計 アラタデザイン  
施工 九電工ホーム

所在地 福岡県福岡市

Q's LABO

architects: ARATA-DESIGN



## 開放的な顧客との交流空間

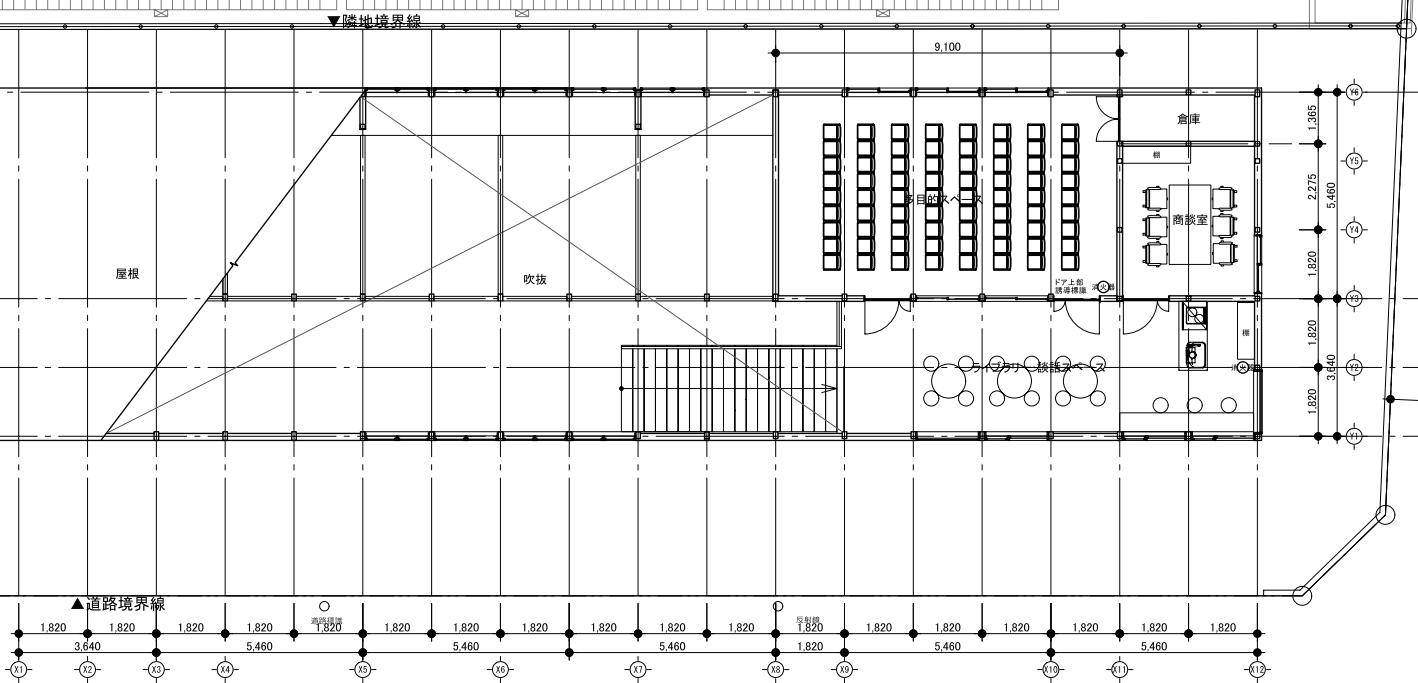
製品展示と来客対応を兼ねた場として、訪れる人と企業とが、心地よく交わるための舞台として計画した。

エントランスホールには大階段と大開口を設け、展示やセミナー、交流イベントに柔軟に使える開放的な構成に。窓から望む公園の緑と空を借景とし、自然とつながる共用空間となる。

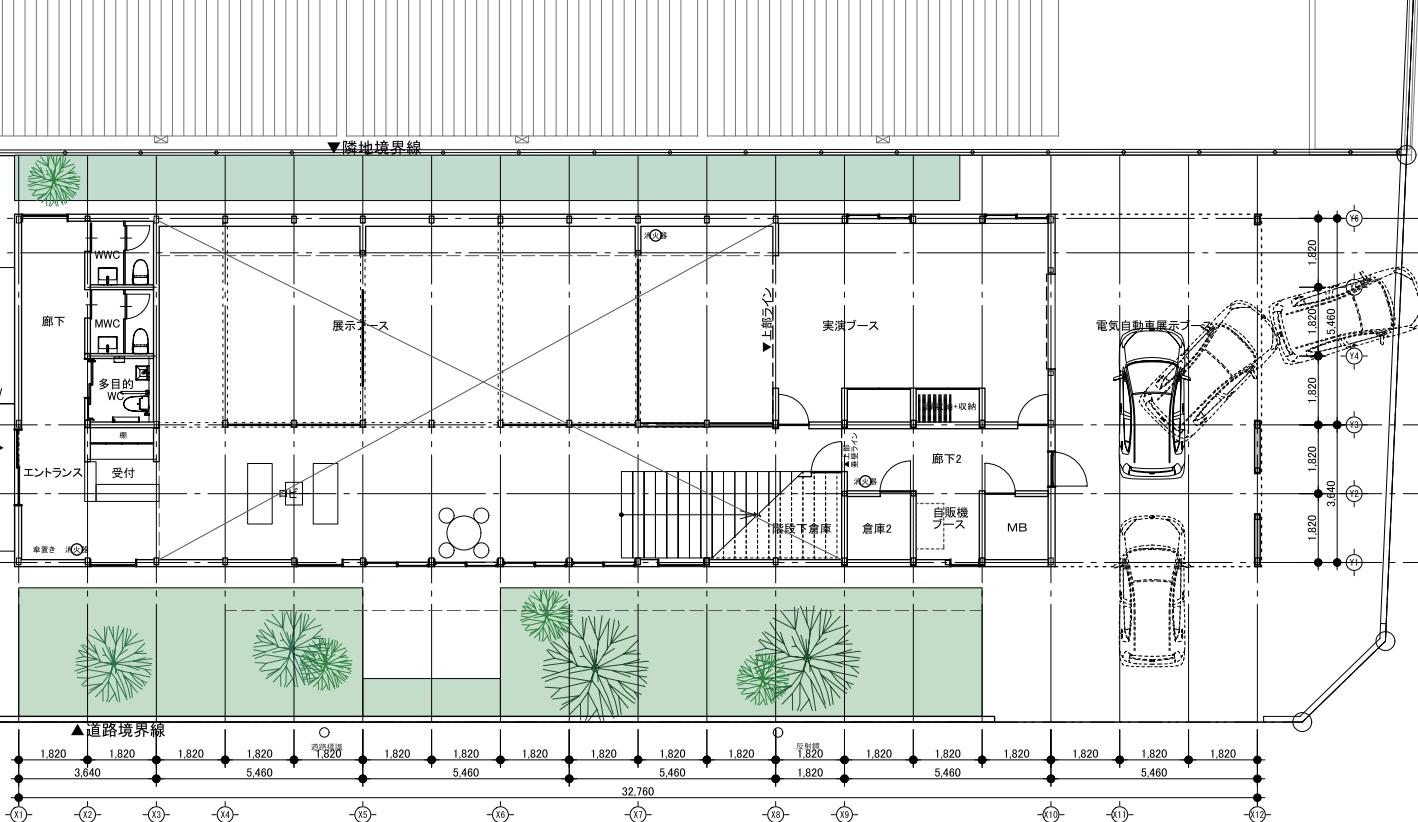
3枚に分節された屋根は、高さと奥行きのあるリズムをつくり、街に開かれたランドマークとしての存在感を放つ。一方で内部の展示空間は、展示更新を容易にできるよう木の架構で適度に分節し、全体をやわらかく包み込む空間とした。

木造の構造美と、ブランドの信頼性。その両立を目指した、対話のための場所となつた。





2階平面 縮尺 1/200



1階平面 縮尺 1/200

シンプルな在来軸組の架構に、展示照明のレールと可動壁の受け材を一体化。意匠と機能を兼ね備え、空間を自在に分節する基盤となっている。



大屋根の勾配をそのまま活かした天井が、空間に包まれ感と広がりを与える会議室。構造柱がストライプ状に並び、空間にリズムと奥行きをもたらすと同時に、さりげなく木造の温もりを伝えている。



2階会議室、商談室前のホワイエ。  
公園の緑を借景としてふんだんに取り込む。

大階段からロビーを見下ろす。木架構が際立つ企  
業の顔として、スケールの大きさと開放感が、訪  
れる人を迎える。





光るサインや3枚屋根が交通量の多い周辺地域の  
ランドマークとなる。

設計監理 アラタデザイン一級建築士事務所 荒田寛

構造設計 きいぶらん 山下智

施工 九電工ホーム

展示・サインデザイン アシタデザイン 山田貴史

敷地面積 823.00 m<sup>2</sup>

建築面積 299.93 m<sup>2</sup>

延床面積 420.63 m<sup>2</sup>

階数 地上2階

構造 木造

BEI 0.25

工期 2020年9月～2021年2月

撮影 針金建築写真事務所 針金洋介